

血液内科に過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

【研究課題名】 同種造血幹細胞移植後のトキソプラズマ感染症の発生状況に関する後方視的研究

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

【研究責任者所属・氏名】 北海道大学病院 血液内科・荒 隆英

【研究の目的】 白血病などの難治性血液疾患の根治を目指して行われる同種造血幹細胞移植後のトキソプラズマ感染症の発生状況について、診療情報よりリスク因子や予後について検討を行い、最適なトキソプラズマ感染症の予防戦略構築を目的としております。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

2012 年 1 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日までの間に当院血液内科で同種造血幹細胞移植を受けた血液疾患の患者さんのうち、同種造血幹細胞移植施行時点で 15 歳以上の方。

○利用する情報：2025 年 8 月 31 日までの以下の情報を利用させていただきます。

年齢、性別、病歴、診断名、治療内容、全身状態、移植の種類、移植治療に用いた薬剤、ドナーの種類、検査結果（血液検査・髄液検査・トキソプラズマ関連感染症検査・培養検査・画像検査）、ウイルス感染状況、免疫抑制剤の内服状況、抗トキソプラズマ感染予防薬の使用状況、移植後の治療経過、移植後の合併症の発症状況、有害事象

【研究実施期間】

実施許可日(情報の利用開始：2026年1月頃)～2027年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

2026 年 1 月 7 日（第 1.1 版）

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 血液内科 担当医師 荒 隆英

電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823